

エサキムカシハナバチ

ハチ目ムカシハナバチ科

Colletes esakii Hirashima

石川県カテゴリー

準絶滅危惧

国カテゴリー

なし

選定理由

本県は国内分布上の東北限となっている。

形態

体長12mmほどで、腹部背面に黄褐色短毛を密生する。腹部第1背板の基半部には、淡黄灰色の短毛を密生する。

国内分布

石川県、福井県、鳥取県、島根県、鹿児島県に分布する。

県内分布

小松市、白山市、金沢市、津幡町、志賀町にて採集記録がある。

生態

崖の斜面や粘土質土壌の平坦地に生息し、ツクシハギに訪花しているのが観察されている。

生息地の条件

粘土質土壌の所に営巣する。

生存の危機

崖の場合、道路に面した斜面に営巣するので、刺害を防ぐため薬殺駆除されてしまうことがある。また、宅地造成、道路建設などで、営巣地がなくなることもある。(A)

参考文献

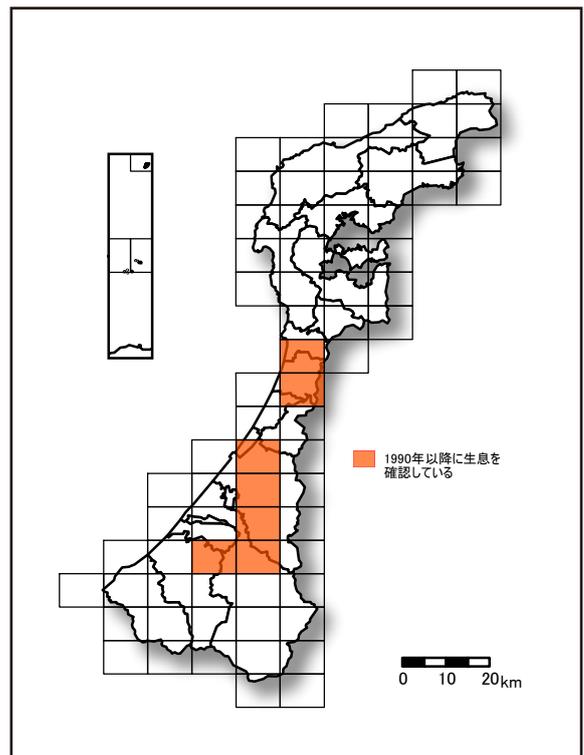
Ikudome, S. 1989. A revision of the Family Colletidae of Japan (Hymenoptera: Apoidea). Bull. Inst. Minami-Kyusyu Reg. Sci., 5:43-314.

富樫一次 1991. 石川県産ムカシハナバチ類の分布資料. 福井虫報, (8): 21-25.

平嶋義宏ほか 2008. 新訂 原色昆虫大図鑑 第三巻: 573. 北隆館. 東京.



標本提供者: 富樫一次



県内の分布